

速野の福祉



子どもの頃は大東亜戦争の真っ只中。毎日、空襲警報が鳴り、防空壕へ入りました。汽車にはぶら下がるように乗ったり、トンネルを抜けたあとは真っ黒な顔になり皆で笑いあつたものでした。戦後七十余年がたち現在の日本は平和で豊かな国になりました。これも先人たちの努力の積み重ねによるものです。今は体力もなく身体も自由にならない身です。年を取ることは嫌なことですが、毎日幸せな日々をおくっています。

幸せな日々

開発自治会

中井 栄美子さん（85歳）
題字・記事とも

=発行=
速野学区
社会福祉
協議会

館外研修

あやのみんなの居場所にて



「人に喜んでもらい、楽しんでもらうのが福祉」との信念を持つ 甲賀市あやの自治振興会役員の坂田さん

速野学区社会福祉協議会総務委員会メンバー12名で
1月24日館外研修に行ってきました。
研修先は甲賀市綾野学区まちづくり協議会
「あやのみんなの居場所事業」の取り組みについて代表の坂田さんよりお話を聞かせていただきました。

甲賀市のモデル事業として一昨年5月より古民家を利用して、誰もが利用でき、いつでも立ち寄れて、いつでも帰れる、それをモットーに居場所づくりをされているそうです。



福祉活動紹介

速野学区子ども会の活動紹介



私達は速野学区子ども会育成者及び指導者の代表が集まり、子どもの健全な育成を図ることを目的とし、活動しています。

7月には、球技大会を開催。ハヤノクラブ様ご協力のもと、子ども達は、ビーチバレーで力を合わせて試合をしています。残念ながら平成30年度は猛暑のため、中止となりました。

「学区民のつどい」では、子ども達に楽しんでもらえる工作体験を考え、平成30年度は総勢250名程の子ども達に缶バッヂ、パラシュート製作体験をおこないました。

10月には、農業後継者クラブ様ご協力のもと、美味しいさつま芋をいっぱい掘り上げ、土とふれあい、親子共々楽しみました。

これからも、子ども達の楽しい会になるよう活動していきます。皆さまのご参加お待ちいたしております。



速野学区子ども会連合会 会長 斎内 真弓

すこやかサロンボランティアの活動紹介

速野会館で年10回開催されているすこやかサロン(内1回はバスでお出かけサロン)のボランティアとして、現在男性7人、女性A・B班30人が活動しています。午前中はゆいの里の管理栄養士の指導の下、食事やおやつを作り、その後みんなで楽しく食事をして、午後はゲームや歌などレクリエーションで楽しい時間を過ごします。参加者の皆さんからは、人生の先輩として教わることはばかりで、ボランティアメンバーが楽しませてもらっています。年2回調理室の掃除や、年1回ボランティアの交流会もあり、有意義に活動しています。興味のある方は、活動の様子をのぞいてみてください。

おすそわけプロジェクトの活動紹介

「おすそわけでつながる速野」とは各家庭において消費しきれない日用雑貨や使い切れない食品、新鮮な農産物などを、速野会館に持ち寄っていただき、会館及び各自治会の「すこやかサロン」の参加者と、おすそわけを通して皆まとつながることを目的とする事業です。

速野のみなさまの心と心をつなぐ、この「おすそわけでつながる速野」、お陰様で6年目をむかえます。品物を提供して下さる方々の数は回を重ねるごとに増えています。これからもどうぞよろしくご協力お願いします。

福祉協力員連絡会の活動紹介

私たち福祉協力員は自治会から選出されています。学区では学区社協の4部会(以下に紹介)の一員として活発に活動しています。

また、自治会では見守り活動や各自治会で進めている福祉事業を民生委員児童委員とともに行なっています。

その他の活動としては、館内研修、館外研修、学区内福祉施設での奉仕作業、学区民のつどいへの参加、募金活動などです。学びあり、気付きあり、笑いあり、楽しく活動しています。

今後、ますます必要とされる地域でつながる福祉活動に、私たち福祉協力員も深くかかわっていきたいと考えます。

啓発部会

学習・話し合いの場づくり等による福祉意識の向上を目指します。

今年度の活動は次の通りです。

- ・福祉体験講座 日赤救急法指導員による「けがの応急手当」
- ・館外研修 稲枝社会福祉協議会
「災害時要援護者の支援体制の確立について」
- ・福祉講演会 「家族の想い」
- ・地域活動報告会 大曲自治会による活動報告



広報部会

年4回の『速野の福祉』発行に備え、その都度編集会議、校正会議、梱包作業を行なっています。

部会員は各自治会から1名以上ずつ選出されているため、自治会独自の取り組みも記事にできるようになりました。

学区社協の取り組みを軸に、各種団体の活動紹介の記事も増え、学区民の皆様に、より一層速野学区の取り組みへの理解を深めていただけるよう部会員一同、紙面作りに励んでいます。

取材や原稿依頼にご協力いただければ幸いです。



地域福祉部会

10月に「ふれあいお楽しみ会」として民生委員を通して参加者を募り、高島方面へ出かけました。1月に「介護者のつどい」として、在宅介護をされている方を招待し、講演を聞き、食事後フラダンスを見ました。両事業共、少しの間ですが、それぞれの方に楽しんでいただく事ができました。年4回の会議では各事業の話し合いも行われます。



ボランティア部会

年間の計画に基づく部会の開催、サロンボランティア講座(2回)の参画、すこやかサロン(10回)の呼びかけを行い、また館外研修での他地域施設と見学交流をし、各自治会においても、カフェサロン、すこやかサロンを通じてボランティア活動を展開しています。

速野情報箱

社会福祉協議会報告 速野学区

総務委員会・
地域支援ネットワーク委員会が

2月25日 速野会館で行われました。

総務委員会では、平成30年度事業報告とその成果と課題について、各部会の報告がありました。

地域支援ネットワーク委員会は、福祉避難所の準備に向けて、避難行動要支援者避難支援プランの作成と、要支援者の特性毎の留意点や対応について話し合いました。

また、「みんなのリビング」に食事を試験的に導入する計画案についても話し合いました。

総務委員会・
地域支援ネットワーク委員会は
年6回行われています。



守山市北部地区
地域包括支援センター便り

12月から職員が変更になりました！

平成31年度開設予定の、守山市南部地区地域包括支援センター開所準備にともない、職員が一部変更となりました。

新(所長・主任介護支援専門員) 岩本 千佳子

新(社会福祉士) 渕田 麻里子

(保健師) 見置 幸代

(保健師) 心山 久美子



3/28(月)
・
5/27(月)
・
7/22(月)
・
9/30(月)
・
11/18(月)

●オレニシカフュ「ほっこり庵」開催日●

♪お気軽に相談下さい♪

介護・健康・福祉のことなど何でもご相談下さい！

守山市北部地区地域包括支援センター
TEL 077(516)4160



平成30年度 福祉作文受賞者

1年	前田 奈々子さん
2年	奥村 圭央那さん
3年	阪田 叶羽さん
4年	廣田 碧音さん
5年	西村 桜さん
6年	李 戀知さん
	藤田 りりこさん
	山本 柚月さん
	筒井 翔生さん

号外に小学生福祉作文
優秀賞作品が掲載されます。

お知らせ